

平成 25 年（2013 年）10 月 1 日より 食品加工用機械に関して労働安全衛生規則が改正されました

安全対策の対応をお願いいたします

平成 25 年（2013 年）10 月 1 日より、食品加工用機械に関しての労働安全衛生規則が改正され、食品加工用機械の危険箇所への覆いなどが義務付けされました (<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002y9fm.html>)。現在ご利用になられている機械は、製造当時の基準で製作されており、機械によっては改正される安全基準に適合しない場合があります。この機会に、安全対策への対応をお願いいたします。

部品代・作業費ほかは有償となります。詳細につきましては、弊社までお気軽にご相談下さい。

レオニーダー KH・KQ 型をご使用のお客様に、「ロストル」のご提案



レオニーダー KH 型
(スリット状のロストル) の例



レオニーダー KQ 型
(格子状のロストル) の例



運転ボタンの両手操作
(2 点押し) の例

レオニーダー KH・KQ 型のカバーは、水分蒸発による結露という衛生問題、混合途中における材料投入という使い勝手、そして巻き込まれ防止という安全問題を同時に解決することが必要です。カジワラでは、それらを解決するために、ロストルを開口部に設け、ロストルが付いていないと連続攪拌しないという制御（インターロック）で対応致します。

ロストルは、取扱重量のことを踏まえながら、結露を最小にし、安全を保つように、スリット状のロストルをお勧めしております（ご要望により格子状も可能）。また、運転ボタンの両手操作（片手操作不可）への変更や、電源スイッチの操作ボックス外側への取付（感電・チェーン巻き込まれ防止）も実施下さい。

（ロストルおよびインターロックは、2012 年 5 月出荷機より缶体容積 600L までのレオニーダー KH・KQ 型で標準化しています）

煮炊攪拌機 KRS 型をご使用のお客様に、「新型ジョイント」のご提案



これまでのジョイント
(KRS-1・KRS-2 型)



新型ジョイント（実用新案登録済）
新型ジョイントは、これまでのジョイントと互換性があります



安全！衛生！
操作が簡単！

煮炊攪拌機 KRS 型の羽根ジョイント部は、ゴムカバーによってレバーが隠れ、巻き込み防止をしておりました。更なる安全性向上を図るため、新たなジョイントを開発しました（実用新案登録済）。新型ジョイントは、レバー構造を見直し、ゴムカバーが不要となるため、より安全で衛生的です。また、羽根の取り付け・取り外しが容易にできるため、女性従業員の方からも「大変使いやすくなった」とのお声を頂いております。新型ジョイントは、従来のジョイントから交換が簡単に行えます。（新型ジョイントは、KRS-1 型は 2012 年 6 月出荷機より、KRS-2 型は 2012 年 8 月出荷機より標準化しています）



食品加工機械・製菓機械のシステム化をめざす
株式会社 カジワラ

本 社 〒111-0036 東京都台東区松が谷2-13-13 ☎03(3842)6611
東京営業所・カスタマーセンター
〒340-0811 埼玉県八潮市二丁目1000 ☎048(994)5551

札幌営業所 〒003-0030 札幌市白石区流通センター7-1-11 ☎011(892)0601
仙台営業所 〒984-0015 仙台市若林区卸町3-7-3 ☎022(238)4661
名古屋営業所 〒451-0043 名古屋市西区新道2-6-12 ☎052(582)6421
大阪営業所 〒550-0014 大阪市西区北堀江3-11-3 ☎06(6541)3561
広島営業所 〒730-0806 広島市中区西十日市町7-21 ☎082(291)7011
福岡営業所 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-3-20 ☎092(712)4551
株式会社 カジワラ キッチンサプライ (厨房器具の専門店) ☎03(3842)8176
H1460Z